

【子どもの発熱が不安！】ママパパの気持ち聞かせて アンケート結果（自由記述に寄せていただいた声②）

日本共産党 吉良よし子事務所

（※いただいた声は基本的にそのまま掲載していますが、病院や学校名が特定されるものについては、イニシャルに直しています。）

4、コロナ対策で改善してほしいことや自治体・国への要望は なんですか？

▽二学期はオンライン授業への切り替え

▽海外のように気軽に PCR 検査が出来る様にしてほしいです。周りでコロナ感染が増える中で、PCR 検査が中々受けれない・入院もすぐできないような状況はものすごく怖くて不安です。入院もできないまま亡くなる人達がいるというのが異常なことだと思います。

▽悪質なデマを拡散したり、コロナを政治利用する政党、特に日本共産党を排除してほしい。

▽検査。治療。補償。換気。

▽接触者全員への検査、及び希望者へのいつでもどこでも無料検査

▽学校を止めて欲しい。ロックダウンして欲しい 中2ですが中1からコロナが怖くて行けていません。

▽授乳中でのワクチン副反応で育児ができない。新生児がおり、通院するにも感染不安でリスクがある。妊婦のときも、コロナ対策が自治体、国からなされなかった。コロナ対策で妊婦、子育て家庭のワクチン優先、また新生児乳幼児の医療確保、タクシー移動助成、生活費負担をしてほしい！”

▽ロックダウンが必要だと思う。もちろん補償もセットで。

▽子ども達への定期的な検査をしてほしい

▽いつまでも科学や海外からの情報を受け入れないでいるから、失敗した政策を何度も繰り返す。子供は軽症でも親と暮らしている。親が重症化すれば子供はどうなりますか？なんの保障もないのに子供は大丈夫だと登校一択。いつまでも風邪扱いで全くデルタなどの変異株にアップデートされていない。1人一台の端末はこの緊急事態に使用するべきでは？萩生田大臣では子供は守れない。

▽無料 PCR 検査の拡充、陽性者収容施設の完備、人工呼吸器の確保、パラリンピック中止、自粛と補償をセットに等。共産党や立憲の議員さんが、国会ですっと提案なさってる事ばかりです。コロナ対策も災害時の避難所設備も、他国や真つ当な専門家（川上先生や押川先生など）から学び、ちゃんとした対応をして欲しい。そして、自公政権はもうやめてほしいです。”

▽もっとオンライン活用してほしい。オンライン授業なら感染リスクも低く、みんなの顔を見て暑い中マスクをせずにエアコンのある部屋で授業を受けれるので。

▽濃厚接触者という定義を無くすべきだと思います。コロナは空気感染であり、飛沫や接触での感染は随分前に否定されています。無料の PCR 検査場と隔離治療施設をあちこちに設置して、陽性者や後遺症が残った人にも補償をして欲しい。それから、高機能マスクを国民全員に行き渡るようにして欲しい。デルタ株は不織布マスクでも感染をそんなに防げません。ワクチン頼みでは国民を守ることはできません。中国や台湾やニュージーランドやオーストラリアのように早期発見、追跡、隔離の徹底、早期治療に徹するようにして欲しい。政府から国民の健康と生命を守るための明確な謝罪と補償付き厳格なロックダウンをやって欲しいです。

▽休業と補償、遠隔授業

▽希望する人全てに無条件・無料で検査を受けられるようにしてほしい。休業要請は補償とセットでなければならないと思う。

▽登校選択制、オンライン授業配信、定期的検査

▽とにかく検査をどこでもできるようにすること。学校についてはオンライン授業を行い、登校を選択制にしてほしい。親の仕事やネット環境の不備などで家にいられない生徒だけ登校するようにすれば、教室を疎にできる。みんなが揃って

同じことをするという前提から抜け出して子どもを感染させない対策を実施してほしい。もう一年半もたったのですから。こうなったらまだ安倍さんの方が学校を休校にただけマシだった。

▽徹底無料検査。補償付きのロックダウン。空港検査2週間隔離。”

▽家庭内感染が怖いので、家族で感染者が出たら隔離か入院させてください。

▽二学期始まる前に生徒全員 PCR 検査してからはじめてほしい。オンライン授業してほしい。タブレットは学校でのみ使用してます。意味がない

▽自粛等求めるのであれば保証を先に。そして、オリンピック、パラリンピックは中止に。そして若者へもっと届くメッセージを。私ももし今 18. 19. 20 や若い年齢なら軽視して甘んじてたと思います。そして是非政治家のお偉い方々は感染しても自宅療養してほしいです。なぜ専門の医師等の意見を聞かないのでしょうか？都合のいい時だけアドバイス下さいなんて。

▽発熱外来の場所を事前にホームページ等で知らせてほしい。学校はオンラインでも登校でも授業を受けられるようにしてほしい。

▽選択登校制度とオンライン授業。

部活はしばらくしないこと。

定期にでも何でも、誰でもいつでもどこでも受けられる無料の検査。

イベルメクチンの承認。

塩野義製薬のワクチンの承認。

保育所含めて教育への投資（先生を増やす、フリースクールを充実させる、少人数学級やレベル別授業、部活の外部委託、副担任やフリー担任を各2人ずつ教室につけること。

店や電車に乗るなどのタイミングで、携帯をかざすなどして身元を記録するアプリの導入（できない人は身元を記入）。

給付金。

リモートワークをする会社には法人税を一部免除。

落ち着いたたら、GOTO は住んでいる近隣の地域限定で再開。

▽もっと積極的に広く子供にも検査をしてほしいです。

学校で出た際の対応はほんと不安と不満しかなかったの。”

▽ワクチンを打てない年代の子供たちを守ることを最優先してほしいです。
まもなく夏休みが終わり新学期が始まります。子供の感染や、教育関連のクラスターも増えていて心配です。
先生方、保護者の方もコロナが変化している事をよく知らず、1年以上前の対策のままアップデートされてない方も多いです。
まずは落ち着くまで登校一択は辞めて、エッセンシャルワーカー以外の家庭の自宅学習を。
そして学校を通じて今の正しい知識、地域の感染状況や医療の状況を広く伝えてほしいです。

▽とにかく定期 PCR 検査！！選択制オンライン授業、もしくは完全分散登校。あきらかに去年よりコロナの状況悪化しているのに学校の行事を再開しようとするのもやめてもらいたい。

▽もっと、テレワークを出来れば国が会社にもテレワークをさせる
自主休校をさせてる生徒のためにオンライン授業をしてほしい

▽症状があったら検査&定期的な検査、陽性者が出たら学校名の開示と検査、コロナに限らず風邪症状があったり家族に陽性者がいた場合休める体制作り&コロナ不安や病気等で登校出来ない期間はオンライン授業、オンラインや家での勉強も出席とし成績をつける。宿泊行事の感染対策(事前 PCR 等)特に検査とオンライン授業(登校一択)やってないの日本だけです。よろしくお願いします。

▽PCR 検査の拡充

▽都道府県、市区町村は小まめに情報発信してほしい。存在感の薄い首長が多すぎる。PCR 検査を定期的に行ってほしい。
医療をまともに受けられない状況・保健所の処理能力が限界なら、十分な補償と共にロックダウンしてほしい。
オンライン授業・登校選択制をなるべく早く導入してほしい。
緊急事態宣言中の部活動をなくしてほしい。
誰もが適切な治療を受けられる環境を整えてほしい。
家庭内感染を防ぐため自宅療養というものをなくしてほしい。
水際対策を徹底し、パラリンピックは中止にしてほしい。

▽定期的なPCR検査、登校選択制

▽定期的な検査、少なくとも有症状ならば子どもでも検査を必須にして欲しい。
また私の周りでは子どもや若い方は大丈夫と初期の頃の認識のままの方が多く印象の為、子どもの感染者数や重症者がいる事を広報して欲しい。

▽検査体制の拡充

▽自治体の発表は性別・年齢・症状のみですが、せめて市内のどの地域から出たのか位は発表して欲しいです。

国へは、誰でも無料で検査を受けられるようにして欲しい。感染者が出た場合、濃厚接触者ではなく接触者へ検査をして、陽性者の隔離をしっかりとって欲しい。

▽休校とは言いません。私も家計が厳しく、働きにでなければ生活できないので。せめて選択登校、昼前下校などにして、リスク回避を少しでもしてほしい。
タブレット、全児童分用意され、昨年度は試験的に持ち帰り学習などしていましたが、今年度は持ち帰りゼロ。なんのために揃えたのでしょうか？という状態です。
また、職員、保護者共に大人も通勤でのリスクも高すぎます。
こどもと家にいて過ごし、老若男女でリスク回避するために、衣食住暮らしが保てる給付金支給を望みます。

▽子供でも発熱の場合は必ずPCR検査をしてほしい。また風邪症状のある子供は必ず休ませてほしい。学校に風邪症状ありで登校してきた場合、早退させてほしい。ノーマスク禁止。

▽いつでも好きなだけ検査をできるようにしてほしい。はやく検査をする事は、感染を拡大させないための行動を早く取ることに繋がる。

▽登校一択の現状から登校選択制に移行するべき。オンライン等の学習支援の運用を試験的にでも始めて欲しい。始めなければ何も変わらない。

▽PCR検査の無料実施。症状がなくても、いつでも誰でも受けられるようにしてほしい。

・病床や隔離施設の増加。軽症や無症状でも入れるようにして、自宅で家族に感染することを防いでほしい。

▽ロックダウンへの法整備。PCR 検査の無料いつでもどこでも、迅速な検査と隔離。広い施設を利用して野戦病院のようにする。体育館にエアコンが完備されれば体育館も有効活用できるので体育館へのエアコン配備。治療薬の承認、処方。学校のオンライン授業、感染不安で登校しない子が不利にならない対応。学校へのCO2 モニター、HEPA 空気清浄機の設置。学校はクラスターが発生して当たり前の環境です。小児科でも必ずコロナを疑い迅速に検査して欲しい。

とにかく基本である早期発見、早期治療、そのための検査と隔離。感染症の基本であることをしっかりとやって欲しいです。

▽インフルエンザの検査のように、症状があれば風邪と決めつけず、すぐ検査できる体制を。

▽ちゃんと風邪の症状がある人は全員検査！

給付金の配布

▽希望制選択的オンライン授業。先生もウレタンでなく不織布マスクを徹底。学校での換気徹底。罹患者でた場合、少なくとも校内で情報開示。「校内どこかで患者が発生した」だけの発表では受験生は休ませるしかなくなる。有料でいいので検査の拡充。

▽オンライン授業の促進

▽通学をしなくてもリモートでクラスの子どもと学べるようにしてほしい。

寝屋川市のような登校選択制を全国自治体で行うこと。

その際の人手や予算が足りないなら、国がきちんとサポートすること。

または、定期的な学校全体でのPCR検査。

陽性者を保護できる宿泊施設をきちんと整備すること。

▽オンライン授業と選択登校制の実施

▽まずは検査を安価・無料で受けさせて欲しい。また、うちは家族全員ハイリスク疾患があるので、しっかり入院させてほしい。

▽小中高も2学期からオンライン授業で出席扱いにする。通学せざるを得ない子は定期的な検査をする。家庭内や地域の感染を拡げない為にも必須だと考えます。体育、音楽は危険なので実施しない。

▽感染力の強い変異株に対応した仕組みに変更して欲しい。感染拡大時は、オンライン授業に切り替えて欲しい。

▽寝屋川方式にしてほしい。

▽とにかく検査が少なすぎる。検査を増やして隔離して欲しい。

▽★感染者数多い地域は基本オンライン授業、無理な家庭のみ登校。もしくは登校一択なら定期的にPCR検査。

★感染者自宅放置はもつてのほか。海外のように、軽症者用の療養施設を作り看護師医師常駐で症状悪化時すぐ対応。

★飲食店はしっかり補償し、テイクアウトかデリバリーのみに。

★いちど、感染拡大地域の国民に一斉検査してみて実態を把握したい。隔離は当然厳重に。

★結局、自民党では無理だから、とつとと政権交代して欲しい！これに尽きる。

▽どこでも誰でもPCR検査が出来るように。とにかく今の対策では不安しかない

▽すぐに検査ができること、すぐに治療できること、必要な時に入院できること

▽子供が小学校入学前からコロナ感染に不安で人が集まる場所に足を向ける事が出来ずに約1年半が経過しました。もちろん学校へ登校も出来ていません。友達と会うこともできず子供の精神状態も不安定が続いていますし、学校側は学びの保証を掲げ登校させるよう言ってきますが子供本人の気持ちが無理やり学校に来させようとしてるようにはしか思えないと学校へ対しての不信感が出てきてしまいました。何より学びの保証を掲げてるにも関わらずオンライン授業はできない、個別にテレビ電話で教えることもできない。母子二人暮らしの我家の家庭では子供の勉強、家事、メンタルケア等の全てを持病があり体調が優れなかったり通院のある中私1人でやっておりますが限界があり、親子でボロボロの毎日です。子供の精神状態を理解してくれる人も少なすぎて完全に孤立してしまっています。学校が無理なのであれば、教育委員会など市でオンライン授業を受けられる環境を整えていただき、同世代の子供とのテレビ電話などでコミュニティの場を増やしていただき、同じようなお子さんを抱えている保護者同士のコミュニティの場、早急に整えていただきたいです。ですが、1番は一刻も早いコロナの終息が希望です。子供が安心して義務教育を受けられる環境を返してください。うちの子は義務教育を受けられていません。コロナが無ければ学校に行きたいと毎日落ち込

んでいて奇声を発したり自傷行為をしてしまいます。

2週間に1度のPCR検査を義務付けたり、ダラダラやるのでは無く短期集中で感染者を0に近づけてから解除する等しないと、ずっとこのままダラダラ続き自殺者や虐待など増えていき救えるはずの命が救えない事例が増えていくのではないのでしょうか？

私の実家では呼吸器疾患のある60代の母が発達障がいのある40代娘10~20代孫と暮らしておりゴミ屋敷化した中で手洗いや消毒を促しても怒りだし何の対策もしてくれず飲食はするし遊びに行きマスクもしない、そんな中で毎日怯えて暮らしています。

そういった人を隔離できる場所や世帯を分離するための資金援助などもしていただきたいです。

▽コロナで大袈裟に騒がないようにしてほしい

▽定期的な検査体制の構築と、クラスメイトに感染者が出た場合は、保健所の狭い解釈の濃厚接触者に限定した検査に限らない、デルタ株に対応した検査の実施を望みます

▽選択登校制度。怖くて学校に通わせたくない人、行きたくない人もいる。行かせないといけない働いている方は学校に行かせて、行かせたくない人は学業内容補償有りて休ませるべき。

統一ではなく、選択制にするべき。

▽オンライン授業をしてほしい

▽大規模PCR検査の実施と、イベルメクチンの緊急承認&各家庭への配布。補償金の配布。

▽マスクをしていても、感染するという変異株なのに、学校園で教員がウレタンマスク、布マスクをするのは、安全義務違反ではないのか？

児童の安全よりも、オシャレや着け心地を優先しているのが疑問です。特別な理由がない限り、教員、子どもたちも不織布マスクを推奨してほしい。

自治体に意見を言っても、文科省から言われていないので…と、取り合ってもらえませんでした。

▽子どもたちへの対応・飲食業界や観光業界など決まった業界への支援ではなく

国民全体への支援

▽学校に関わる人全員に定期的に PCR 検査をすること。感染疑いには気軽に検査を受けられるような体勢を整えること。

▽オンライン授業、登校選択制、補償金と商業施設など人が集まる業態への休業命令

▽感染拡大地域の一斉休校または登校選択制の導入、オンライン授業の拡充

▽学校ももちろん休校にし、1ヶ月なら1ヶ月一律給付金を出し、ロックダウンをして、コロナ収束および終息させて欲しい

▽少なくとも何らかの症状がある人は検査すべきだし、陽性者や濃厚接触者でなくとも家族が風邪気味とかクラスに風邪が多いなど不安な場合は出席せずに安心してオンライン授業を受けられるようにするべきだ。

▽選択制を望みます。

分散登校、オンライン登校、給食の有無、活動の参加すべてにおいて、選択制とそれに必要な補償を明記した上で学校全体で向き合ってほしいです。

我が家は自主休校時は親、担任、子供のコミュニケーションを電話等でしっかり取りました。

授業の内容把握、子供の理解度の確認を担当と子供で取り合いました。

配布物、提出物に関しては親が学校まで行きました。

不安を抱えながら通う家庭が、少しでも助けられるように教育を守ってほしいです。

▽学校や幼稚園、保育園の公表。下手な隠蔽はこりごり。

マスクをしていたら濃厚接触でないと言うふざけた考え。不安がある人への検査。いつでもどこでも誰でも検査できる体制と治療を受けられる環境。

▽子どもたちの感染対策はもう限界。

空気感染するデルタ株が主流になった今、学校の対策ではクラスターが多発すること間違いなしです。オンライン授業を今すぐして。

▽コロナ不安で休めるよう登校選択制の導入、オンライン授業の活用

学校での早退時、強制的に唾液検査等出来るようキットの常備
定期的な全員検査、なぜなら検査をしない親がほとんどです。理由は検査費が高額、仕事を休まなくちゃいけないから。

▽休校が不可であれば分散登校、登校選択制、オンライン授業、部活中止、修学旅行中止

▽オンライン授業、登校選択制をどちらかだけでなく両方とも実施してほしい。

▽○検査をいつでもできるように各区に最低でも3箇所以上の検査所を設けてほしい。○学校などは選択登校制を各自治体に丸投げではなくしっかりとした対策をとるように通達してほしい。(勧めてほしい)○早くお金をきちんと配り責任を取ってほしい。

▽いつでも無料で受けられるPCR検査、オンライン授業

▽リスク管理能力も危機意識も低い。隠蔽したら言い訳したりオープン議論不十分、説明十分、周回遅れの対処ばかり。前もって準備、対策をして当たり前なのに、できていなくて、この惨事。これは人災。一年半何をしてきた？対策が間に合わず被害を被った人たちに、しっかり補償、賠償し、責任取れと言いたい。パラを児童観戦させようというマクロなことに力を入れている自治体は、そんなことより、ワクチンの確保や再分配、希望者がワクチン予約につながりやすくすることや、在宅医療看護体制の拡充のための支援、パルスオキシメーターや自宅酸素吸入器などの十分な数の貸し出し支援、自宅療養時の食糧配給支援などに力を入れて、何を準備しているのか、どう対策しているのかの発信に力を入れるべき。

▽陽性者が出たクラスのみ検査ではなく、せめてその学年は検査して消毒して欲しい。登校選択制やオンライン授業をいち早く取り入れるべきです。子供達は自宅放置です。検査、入院すらさせてもらえない。こんな酷い対応をしているのは日本だけです。

▽学校で陽性者が出ても、教職員なのか生徒なのかすら開示されない。そしてお約束の「濃厚接触者なし」体育や給食で感染する可能性もあるはずなので、即時全員検査して欲しい。

▽休校、選択制登校、オンライン授業にしてほしい

▽8月末修学旅行予定で事前PCR検査してほしい(150名児童)できれば時期変更(医療逼迫の中参加させるか戸惑っている)、定期的な無料検査、オンライン授業選択

▽ウレタンや布製マスクを禁止してほしい。

濃厚接触者の追跡に限界があるのなら、街や病院でいつでもワンコイン検査ができるようにしてほしい。

学校は週2回ほど、プール式検査をしてほしい。

(症状あっても登校する子ばかりなので、もっとコロナをオープンにする必要がある)

▽とにかく検査をして欲しい。ワクチンは完全ではないし副作用もあるかもしれないので検査に重点を置き、全国民が定期的に検査できるようにして欲しい。

▽医療従事者とエッセンシャルワーカー以外を登校させない登校選択制の導入と双方向オンライン授業を強く求めます。

東京都練馬区の小学校ですが、タブレットが配られているのに、個人情報、肖像権、(この2つは法的に該当しないはずです)教員のストレスを理由にやらないと断言しています。

また、5GB制限があり、機材は揃っているのに出きる状態ではありません。

早急に導入し、教室の密を減らし、学びの保証をすべきです。

途上国すらオンライン授業をしている状況で日本は遅れすぎています。

▽オンライン授業の取り入れ

▽・ワクチン接種のスピードをあげてほしい。私は教員ですが、住んでいる自治体によっては9月以降にならないと予約もできないところもあります。私自身は夏休み中に接種予定ですが、同僚の中にはいまだに予約さえとれず、二学期のスタートに、大きな不安を抱えている教職員も多くいる。

・これだけ子どもの感染者が出ている中、超密な教室が安全なわけがない。ちなみに私の受け持つ学年は、全クラス40人学級です。教室はふつうに歩けるスペースがないくらい、きつつきつです。換気のため窓を開けていますがクーラーがきかず、めちゃくちゃ暑いです。感染予防の観点からも、全学年の少人数学級を早急に実現してほしい。保護者にも「何とかならないんですか?」と聞かれます。みんな不安です。

・経済的に困難となった職種に、コロナ渦を乗り越えられるだけの十分な保障をすべき。良心的なお店がとんどなくなっています。子どもの貧困化も加速します。

▽濃厚接触者の定義がおかしい。区の情報公開が不十分。

▽国はほぼ何もしていないし、逆にダメな事までしている訳で、要望は、効果的な事は全部やってね、という事ですね。いっぱいある。日本共産党の提案がズバリ良いと思います。

ワクチン接種の体制が自治体によって違うという事も実感していますが、本当におかしいと思います。

検査は誰でも何度でも無料で受けられるように！ぜひ！

▽①全学校種における休校宣言、②オンライン授業の整備、③小学校低学年までの児童を持つ保護者の休業制度と賃金保証。④休業者の在籍する企業への給付金。

▽全国の子どものことを我が子のように大切に思った政策をとってほしいです。一人一人大切な命です。危ないと思ったら即座に休校に出来るよう、教育の分野にももっと分科会に介入して頂いて、mis-c の症状など子どもの重症化について危機感をもって伝えて頂きたいです。

▽子供達が安心して通えるまで選択登校制にするかオンライン学習にして休校してほしい

▽9月いっぱいの休校措置

▽自治体や現場に丸投げではなく、国が主導でオンライン授業のコンテンツを配信してほしい。現場の教員はそのフォローにあたる。

▽学習塾でクラスターが起きている以上、同じことは小学校でもあり得ます。せめて親世代にワクチンが行き渡るまで、休校なり分散登校にしてほしいです。子供から子供への感染がないとしても、子供から親に感染してしまったときの子供の心の問題、そして子供から親に感染したら子供は誰が面倒を見るのでしょうか。不安で仕方ありません。

▽子供たちにも感染が拡大していて2学期学校が始まって行かせるのが本当に怖

いです。オンライン授業にする、休校にするなどの対策をしてほしいです。自己防衛だけじゃ防げないところまでできています。

▽2 学期を登校選択制にして欲しいです。

希望者には、オンラインで授業に参加できるようにしてほしい。”

▽一斉休校

▽時間は一年以上あったのに、クラスを少人数にすることやオンライン授業について、何も進展がないことが不安であり不満。

▽学校のオンライン授業を進めてほしい

▽登校を選択制にしてほしい

▽2 学期は休校にしてほしい

▽PCR 検査の充実と検疫強化です。うまくいっている諸外国の方法を取り入れてほしいです。

▽職員への定期的な PCR 検査

オンライン授業など自宅での学習を認めて成績・内申の対象とする(小学生も受験する際は内申点の作成をするので今は休めない)

(ただ勉強のためだけに受験するのではない。地域によっては学級崩壊が深刻なため、中学受験は中学での不登校を防ぐ命綱なので受験させてあげたい)

▽菅政権打倒

▽とにかく何でも遅くて、意味のない動きが多い。

▽パラリンピックの中止、お金を配って休校してのロックダウン、無料 PCR 検査の大幅拡充、大規模宿泊療養施設や病床の大幅増加をして全ての陽性の人を収容すること、ワクチン供給の安定、薬を使いやすくすること、30 兆円の予算をコロナ対策に回すこと等、言っていけばきりが無いです……

オンライン授業の並行。 不織布マスクの徹底(教師も生徒も) 感染症対策のきちんとした指導、説明、解説授業など

▽コロナが始まった時とはウイルスの種類や感染する年代が変わっているのに、今だに初期の情報をもとに対策してるのがおかしいと思う。また、タブレットがないのでオンライン出来ないと説明していたのに、タブレットを授業で使いたしても今だにオンライン授業に踏み切らず、何度お願いしても自治体も教育委員会も学校も動かない。

ニュージーランドや台湾のように専門知識がある方に指揮をとってもらいたい。科学も医療の知識もド素人の人が感染対策などできる訳がないと思う。

▽子どもはワクチンを打てないので、通学や通園前の検査、お出かけ前の検査が無料で受けられるようにしてほしい。

▽全国一斉休校

▽PCR 検査を無料で、いつでも受けられるようにしてほしい。もし陽性になった場合、家族にうつさないためにもちゃんと隔離施設で治療を受けられるようにしてほしい。重症になるまで放置されるなんて、死ぬと言われているのと同じことです。軽症または無症状で、周りに感染を広げずに済む方法を、本気で実現させてください。

▽PCR 検査を無料で、希望したらすぐに受けられるようにしてほしい。

個人情報保護が優先されて、公衆衛生が軽んじられることのないようにしてほしい。プライバシーを保護しつつ、知る権利を守るために用意されたの cocoa? だと思いが使えない。他の国のように機能するシステムを用意してほしい。

犠牲になる人が増えてから対策を考えるというのを、改めてほしい。特に幼保学校に通う子供たちを守る方法を考えてほしい。

部活禁止にしてほしい。子供たち自身に危機感を持たせるためにも。

在宅ワークできるのにさせない企業が多い。今は有事の状況下であるという認識をもって、経済界に強く働きかけてほしい。夫の会社もできるのにしない上場企業。子供の体調不良の対応はすべて母である私一人で対応。(在宅勤務しながら体調不良で登校登園できない子供の面倒をみるなど)

▽先生や子供に関わる大人、学童の指導員へ優先ワクチン接種を進めて欲しかった。

▽学校はオンラインで、そのために仕事を休む親への休業補償

▽5 類にする。積極的疫学調査やめる。一般の医療機関で発熱普通に診る。休校休園しない。陽性者人数発表やめる。

▽水際対策の徹底、検査をいつでも誰でも何度でも、陽性者であれば隔離、十分な補償。後遺症の追跡

▽いつも有り難うございます。9 月からの休校措置を東京都、あるいは一都三県に提案していただきたいです。これだけの重症者が入院できない状況で子どもたちの学校生活が安全に機能しないことは明らかです。今年度から一人一台の端末が配られましたが、いよいよ使う時が来ました。

ぜひオンラインで活用できるように働きかけよろしくお願ひ申し上げます。

▽PCR の頻回検査を国負担で実施してほしい。高性能マスクを配布してほしい。感染者が出た地域や学校、施設を公表してほしい。

▽子ども達に pad やパソコンが配布されている地域は、オンライン授業を受けられるようにしてほしい。

今この状況で、2 学期が始まるのが不安。休校にしてほしい。

▽希望者にはいつでも何回でも PCR 検査を受けられる様にしてほしい。

▽子どもは感染しないデマを流さないで欲しい。全校検査などきちんとした統計データを用いて状況を判断すべき。ドイツやオーストラリアのように学校を開校するなら週 2 回の PCR 検査を！

▽学校では無料で定期的に PCR 検査をしてほしい。どんな人も受けたい時に無料でいつでも PCR 検査が受けられるようにしてほしい。

▽医療機関を、公費で拡大して欲しい。症状がない人の検査はいらない。(他の病気と同じように。)"

▽PCR 検査を無料でどこでも受けられるようにしてほしい。そして、医療崩壊して入院できないとなっている今の状況を、政府や国が責任を持って打開策を取ってほしい。

▽不要不急の外出を控えるようにと言っていますが何を以て不要不急とするかは個人によって違っていますので、政治的に人の接触を減らそうとするならば外出禁止令を出すべきと考えます。オリンピックやパラリンピックは中止すべきと考えます。

▽濃厚接触者の概念は意味がないので取り払ってほしい。コロナが空気感染するという事実を認め、必要な対策を取ってほしい

▽PCR 検査の拡充。

▽2学期が始まりますが、デルタ株が流行しているので今までのような対策で大丈夫なのか、不安です。

▽子どもへの感染対策が不十分すぎる。夏休み、感染対策のために籠もっている子もいれば遊びまわっている子もいます。夏休み明けにそういう子達が合わさって授業や給食を取れば感染します。せつかく籠もっていたのに、アホみたいに遊びまわった子達から移されるのは腹ただしい。オンライン授業に変えて、子ども達を感染から守ってほしいです！あと、熱が出ても子どもだからといって検査ができません。もうデルタ株は今まで通りではないので、熱が出たらインフルの検査同様、検査に回すべきだと思います

▽正しい感染対策と行動規範を自治体、国のリーダーが示すこと

▽子どもに関しても感染のリスクがあるため、分散登校、登校選択制にしてほしい。

▽横浜市〇〇区のH中学校に息子が通っています。夏休みは体育館で部活をしています(昨日から休ませました)皆がマスクなしで部活動をやっており、顧問の教師からは声出しを強要され、声が小さいと怒られるそうです。このコロナ禍でマスクなしでもありえないのに、さらに声だしとは教師としてこのデルタ株が猛威を奮う中、ありえない指導をしていると思います。これが感染拡大している神奈川県で行われているので、何を考えているのかと思います。強制的に部活動を禁止にして欲しいです。命がかかっているのに、こんな状態を放置して呑気にオリンピックを報道し、オリンピックを開催した政府に心底怒りを覚えます。

▽・発熱が伴わなくても受診時にPCR 検査を受けられるようにしてほしい。

・教職員は定期的に検査をしてほしい。風邪症状があるのに教壇に立つのはやめてほしい。マスクを触った手で配りものをしたりしているので、標準予防策すら理解されていないと思われる。

・登校選択制にしてほしい。授業のオンライン化を迅速に進めてほしい。濃厚接触者となって長期に休んだりや自主休校した場合は紙ベースでの学習(担任がポストイン)と言われた。

・コロナ禍以前と同じように行事はしないでほしい。県外での宿泊行事が予定されているので止めてほしい。”

▽まず定期的に検査をしてほしいです。

あとオンライン授業や登校選択制を早く導入して欲しいです。

▽症状があると院内に入れないクリニックがある(内科、小児科)

検査はどこクリニックでも行って欲しい

▽定期検査と情報公開、空気感染を前提とした対策の徹底、オンライン授業との登校選択制

▽PCR 検査をもっと簡単に自由に個人の意思に基づいて受けられるようにしてほしい。「マスクをしていれば濃厚接触者はいない」なんてめちやくちやな判断はやめて検査してほしい。

▽定期的な PCR 検査を行い、陽性者が出たら全校 2 週間オンライン授業にするなど、徹底する。

▽寝屋川市モデル(検査、情報公開、登校選択制等)を全国で採用してほしい

▽オンライン授業を希望する生徒児童に提供して欲しい

また、感染状況がステージ 4 になったら、対面ではなく基本はオンラインにして欲しい必要のある子やエッセンシャルワーカーのみ登校が良いと思う

▽娘は塾で感染したと思われます。夏期講習中で、毎日 9 時間近く窓のない部屋で、お弁当も一緒に食べていました。

しかし、陽性者が出た際、保健所の判断は濃厚接触者なし。塾は通常運営可ということで、同じクラスに陽性者が出たにも関わらず、子供達に知らされることもなく通常通り授業でした。

娘が発熱した前日、塾のクラスには他にも何人か欠席者がおり、心配になって確認すると実は陽性者がいたと聞かされました。

保健所が今の基準で濃厚接触者の認定をして、営業のお墨付きを与えるような形になってはデルタ株の感染拡大は防げないと思います。

▽オンライン授業

▽短期的なロックダウン、それに近いことをできるようにしてほしい。今のままでは、終わりが見えない。また、学校のオンライン授業を2学期から行ってほしい。早急に。これに関しては全く進まず、呆れ果てている。

▽きちんと検査できる体制を整える事。陽性になった時に休めるだけの補償を行う事。検査して陽性だった場合、非正規雇用の人や自営業の人はくられなくなってしまふ人もいます。そのため検査をためらう人がいますが、補償されなければ検査できなくても仕方ありません。また、子ども達の行事や活動にばかりしわ寄せがありますがひどいです。校外行事やお泊り保育等、リスクがある活動でも、明確な基準を設けた上で中止せずにやってほしいです。

テレワークも大事ですが、中にはテレワークで仕事できない職種もあります。人の流れを本気で止めたいと思うなら、オリンピックなどにまい進せずに医療体制と検査の体制をきちんと拡充してほしい。

▽・発熱相談センターの電話受付以外に、診察含めたPCR検査可能な病院・クリニックを一覧にする、変更があれば都度受付情報を更新してSNSやテレビで広報した方が良いのでは。災害時に避難所開設のお知らせをするみたいに。

・江戸川区の区立ホテルってどうなっているのですか。いち早く、デルタ株対策に回せば良かったのに…。児童相談所との連携もあったはずだけど、一時期だけですよね。それともひっそりと区民の為に使われていたのですかね。不明瞭です。これってオリパラの弊害じゃないのかな、と思っています。

・学校クラスターなど、感染が広がった場合の具体例を添え、自治体を越えて注意喚起して欲しい。クラス単位か学年活動か、縦割り活動があったのか、仲良しグループなのか、部活動か、登下校か、学童かな、なんて推測するだけでは前向きな対策ができません。情報が増えれば、保護者ももっと学校に協力できる事があると思います。個人情報保護、罹患者いじめ対策、言うまでもない事ですが、悲しい事に市民はコロナ禍で様々な方向に分断されてしまいました。

行政に関わる皆様も、この分断までをも踏まえた対策を、切にお願い申し上げます。

▽もっと気軽に検査できるようにしてほしい。学校での部活動をやめてほしい。休校や分散登校、オンライン授業にしてほしい。

▽ワクチンと自粛頼みではなく、無料 PCR の拡充や補償付きロックダウン等、他国の実績を見習って欲しい。

▽オンライン授業や分散登校の推進。あと大手塾も会社によってかなり対応が分かれる。塾に対しても第一波のように厳格な指導をしてほしい。

▽学びの機会より命、健康を優先してほしい

▽PCR 検査の拡充、分散登校やオンライン授業の早期導入

▽イギリスやオーストリアのように、週3回の定期 PCR 検査 スタンプラリーのように子供達は楽しんでやっている 自動 PCR 検査機の導入 一体いつまでこれが遅れているのか？

▽すぐに検査を受けれるようにしてほしい

我慢している人はずっと我慢している。いい加減コロナゼロを目指して、徹底的に検査と隔離、安心して治療が受けれる環境の提供や必要な補償をしてほしい。自宅療養やホテル療養では適切な医療が受けれているとは言えないと思う。緊急的に、広い場所にベッドを並べてでも治療が受けれる環境を整えてほしい。

▽誰が感染しているか分からないからこそ、定期的に、誰でもいつでも無料で検査体制を整えて欲しいし、自宅療養とか訪問診療とか言ってないで体育館なり使える施設に病床を作って欲しい。家庭内感染を防ぐのは無理です。

▽ワクチン接種を滞りなく実施してほしい

▽検査と隔離とそのためのお金。早く収めないと子どものオーストラリア研修がダメになってしまう。これを楽しみに学校に通って勉強頑張っていたのに。

▽水際対策の強化、検査によるゼロコロナの推進

PCR 検査を簡単に誰でも受けれるようにしてほしい。自主休校者への対応を優しくしていただきたい。

▽学校は絶対に安心安全な場所という考えが強く、まして大臣が対面が好ましいという考え方なので、この状況下の中オンラ授業は一向に進まず、たとえ陽性者が出て、保健所から大丈夫と言われたら、保護者は事実も知らされない。今まで窓が開いていた。

マスクをしていたという事で。

同じ空間にいても濃厚者扱いには葛飾区の保健所はなりませんでした。

療育に関しても、先生が感染していたのに、隠蔽して、治ってからコロナでしたと通達文が利用者に配布。。

葛飾区は全てにおいて遅れています。

子供同士からの感染はないなど、小児科学会も発表するが。。

そもそも、小児科学会と一番の原因の大臣の危機感がまったくくない。

我が家のように持病を抱えている子供は、置き去りだし、不登校の子供に対しても、全く日本の教育は配慮がない。

学校に来ることが望ましい。

それしか頭がないことが遅れています。

オリパラ観戦も本当に馬鹿げている。

オリンピックに関しては

本当に中止になったけどパラが残っているから心配。

我が家は長女は午前中のみの登校。

次女は持病持ち&不登校ですのでそもそも学校にいけません。。

三女は療育。。

新学期

自粛している家庭が自粛もしないで遊び回っているいるお子さんと同じ環境化に置かれることが本当に苦痛です。

家族揃って持病持ちの場合。

一人が感染したら。。

本当に考えただけで怖いです。

タブレットを配布されてもなんの意味もなしてない。

オンライン授業は個人情報の為にそもそも葛飾区はしないと言っていますので。。

困っています。

登校選択やオンライン授業を今こそ実現してほしいです。

子供の命を守ってほしい。

お願いします。

▽登校強制ではなくオンライン授業の選択肢を各家庭が選べるようにして欲しい

です(小学校・中学校・高校・大学、全ての段階で)。

NHK の E テレ等を利用し、オンライン授業に相当する内容を全国に放送。エッセンシャルワーカー以外の休業要請してほしい。JR 線等の計画運休。今年 9 月～来年 12 月まで一人当たり毎月 30 万円、一律給付金を全国民に給付。財務省は金を刷り、公助の拡充を。国は「自助・共助・公助」を掲げ、自助を最初に掲げていますが、最早自助努力だけでは到底国民は耐えられません。咳喘息の持病がある娘が千葉県に住んでおり、大学の後期の授業がもし対面形式になれば、満員電車に乗って通学しなければならず、また娘自身はワクチンを打ちたくても打てない体質なのでとても不安だと話しています。”

▽保育所で娘働いています たびたび熱がはやりますが なかなか全員検査なりません 原因不明の体調不良の保育士も多いです からだをまもられないため、もう保育士やめさせたいです

▽自宅療養は撤回し、PCR 検査の拡充を！

▽感染数が下がるまで北海道に本州から人が入ってくるのを停止して欲しいです。

▽.PCR 検査をいつでも気軽にうけられるようにして欲しい

.オリンピックを直ちに中止してコロナ対策に集中して欲しい

.とても不安で恐ろしい。市長には毎日状況説明を丁寧に発信して欲しい。ぜんぜん危機感が感じられないし、子どもを守ってくれる対策も新たなものが全くない。

.空気感染することがわかってきて、すれちがっただけで感染するとか、お互いマスクしてて挨拶ただけで感染するなどいろんな情報を見聞きして、一体なにが正しくてどうやって身を守ることができるのかわからない。

.夏休みが終わったら、また不安な気持ちで毎日子どもを送りだす日々がやってくる。子どもは、学校が大好きなので、行かないでとは言えない。家に車も無いので地下鉄で行くしかない。もし、コロナになってもきちんと医療が受けられる保証があれば少しは安心できるのに。

▽お金の保証をしてロックダウンすべきでは、長くなればなるほど経済に痛手。健康さえあれば、やり直しは効く。

▽誰でも無症状でも検査が無料または安価で受けれるようにしてほしい。屋内および距離の取れない屋外でのマスク着用の義務化。韓国で使われているような訪問した店舗・施設で陽性者が出た場合にスマホで通知し一斉検査するシステム。

学校など公共施設や交通機関の換気設備、HEPA フィルターの空気清浄機の設置。
学校や園での定期的検査。感染拡大期に店舗やイベントなどに補償付き休業要請。

▽子供は無症状だから大丈夫という認識を改めて、無症状も多く感染者が見逃されているからこそ海外のように二週ごと定期検査やオンライン授業、登校選択を導入して欲しい。

▽濃厚接触者という考えをやめて検査してほしい。

▽いつでも、どこでも、何度でも PCR 検査できる体制が早期発見、感染拡大防止に繋がると思います。ワクチン接種しても感染しますし、抗体も消えます。適切な発信もお願いしたいです。私の周りではワクチン接種したから一生コロナに感染しない、子供から子供には移らないと信じてる方もいますので。

▽たいへんな状況の中、皆さん頑張っております。日本は憲法上強力な制限をかける事が出来ないにもかかわらず、他国に比してコロナ被害が小さい事は明確な事実です。共産党は足を引っ張りネガティブキャンペーンに終始することを今すぐやめてください。本当に迷惑です。

▽登校選択性と緊急時にオンライン授業に切り替えるなどの、迅速な対応を強く求めます！

何故対面一択なのか、文科省が行っている意図が全くわかりません。

共産党の方々に託します！！

上記の対応を2学期のはじめからしていただけますよう、切に願います

▽せめて症状が出ている子供には検査をして欲しいです。そしてマスクをしてれば濃厚接触者にはなりません！（なのでいつも学校での濃厚接触者なしです。）そして濃厚接触者になっても私の住む保健所では検査は任意です。これでは感染拡大は防げません！

▽せめて、子どもたちへ週2回、自宅でできる検査（イギリスなどで行われている）をして欲しい。このまま風邪っぽいけどコロナか風邪かわからない状況で2学期に突入します。キットを無料で配って誰でもいつでも検査できればベスト。

▽とにかく高校生以下の生徒に早くワクチン接種をお願いします。自治体での予約が全く取れません

▽国というよりも、政治家が政争に用いてほしくない。オリパラ中止運動のためとか、単に自分達の政党支持率向上のためとか。真に国民の生命を大事にしている政治家を見たことがない。

▽2 学期分散短縮の登校。オンライン授業。子どものワクチン接種予約枠を設けて下さい。

それと他近隣の区や市がワクチン予約出来るのに自分の市には枠なく予約出来ない場合は他区や他市でも予約出来る様に。道挟んだ病院が他市でワクチン予約可能でも居住地域が基本ではどうにもならない。”

▽学校など集団生活を送る場で全員週2～3回のPCR検査。駅などでの無料PCR検査。その結果をもって、音楽会など閉鎖的空間への入場許可となるような仕組み。ワクチンの集団接種は、ウィルスの変異を促し、最終的に子どもたちを追い詰める未来が見て来ているので、オンライン教育の実施（しびれを切らしていません）、場合によってはロックダウンの実施。せめて国内では心配なく移動できる程度の感染状況に戻すこと。ゼロコロナ政策。

▽「濃厚接触がないので検査もせず休校もしない」といった従来の対応では、変異株の蔓延は防げない。濃厚接触の定義の見直し及び検査範囲の拡大を望む。諸外国のように日常的に検査を行える体制が理想。それから、首都圏では病状悪化しても入院できない状況で二学期を全面的に対面授業で開始するのは危険すぎる。早くオンライン授業での実施等の決断を下してほしい。対面授業の再開は前述の検査体制が改善されてからのことでなければならない。

▽今はまだ、ゼロコロナを目指してほしい。ゼロにして、すべての活動を普通に行いたい。ワクチンだけでは普通に生活は無理と思います。

1年後2年後ワクチンがどのように作用するか(効かなくなる、副作用に耐えられなくなる、AED)、変異がどのように進むか等、もう少し見る必要があると思います。イスラエルは感染者増えてますよね。

日本はいいデータしか見せないのはなぜでしょうか。

濃厚接触者でも仕事していい、学校行ってもいい、感染者でも買い物はしていい、自宅療養が基本、入国人数ふやす、
どれも、感染対策と逆です。

コロナを5類に…を着着と進めているようにしか見えません。

データをきちんと見せて、説明して、科学的な対策をしてほしいです。

国民を守るために。

▽オンライン授業と登校を選べる様にしてほしい

▽以前のようにクラスター情報や休暇中の学校感染情報を出して欲しい。子供のワクチンの副反応についてもっと情報を出して欲しい。

▽国民全員に PCR 検査を 1 度行い適切な隔離

その後も定期的に（高頻度で）PB 検査を行う

検査はいつでも誰でも何度でも無料で受けれるよう…それこそコンビニにキットが置いてあるような状況を作って欲しい

正しい隔離と治療薬（現在効果があるかもしれないと言われるイベルメクチン等）を使用する（ワクチンだけの感染防止は意味が無い）

自粛と補償をセットで

国民への給付金もアメリカ並みに行う（日本は財政破綻しません）

とにかくお金にいと目をつけず誰ひとり死なせない、子供たちをコロナ遺児にしない、誰も 1 人にしない政策を実行してください

政策で終わらせるのではなく必ず実行してください

▽濃厚接触者の定義はおかしいです。

マスクをしてれば濃厚接触者ではないなんて日本くらいです。最低でも同じクラス、部活、同じフロアを幅広く検査をしなければ、クラスターは防げるはずありません。

むしろ集団生活の場では密になるのは当たり前で、隣の子との席の距離は人がギリギリ通れるくらいしか空いてません。定期的な早期発見により感染を抑制できるのではないのでしょうか？

学校で感染が起きれば家庭内感染は防げず、さらに感染者が増える事に繋がります。

子供同士は感染しないとか都市伝説はやめてほしいです。子供同士で感染しないなら学校でのクラスターは皆無なはずですから。

最悪な感染状況、医療逼迫で自宅放置、この状況でも学校は登校一択であり、他国をみても日本の異常さを感じます。

一年半以上経ってもオンライン授業はしない、リスクの高い合唱祭や宿泊学習を行い、緊急事態宣言下でも部活も中止しない。どう見ても感染拡大を助長していて、学校の対策は逆行しかしてないと思います。

黒板をカメラでうつし、それをオンラインで繋ぎ授業を自宅で受ける事すらでき

ない。

学校へ行かざるを得ないお子さんは登校し、自宅でオンラインができるお子さんは自宅で授業を受ける。その事で教室での密も減り感染率も下がる。登校選択制の導入くらいしてほしいと強く思います。

▽ソーシャルワーカー以外のロックダウン。

一律給付金とは言わないが、せめてマスク代と消毒代。”

▽濃厚接触者の基準廃止。感染の可能性が高い人が無料で PCR 検査を受けられるようにしてほしい。

4/23 付の厚労省文書

「濃厚接触が生じやすい職場におけるクラスター発生時の検査について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18234.html

には「濃厚接触者に限らず、幅広い接触者を対象に検査を行っていただくようお願いいたします」と記載されていますが、練馬区保健所は未だにマスク着用だと濃厚接触者にせず、狭い対象しか検査されていません。空港では無料で旅行者への検査をするのに、リスクの高い人が無料で検査が受けられないアンバランスさに腹が立ちます。

また、発熱を伴わない風邪症状、とくに子供は未だに受診しても PCR 検査を断られたり、自費でしか検査を受けられない話も聞きます。疑わしい人が無料で検査できない現状を早く改善してください。

▽まず、夏休みに集中する部活動と大会を中止してください。複数の学校から一堂に会することで、各家庭に感染が広がる危険性と、熱中症になりやすいのに、医療にたどり着けない可能性もあり怖いです。そして、この感染が爆発している状況でも、対面授業を強行し、オンライン授業を安易にするなどという文科省と萩生田大臣に怒りを感じています。最近では学校や園でのクラスターから家庭、さらに職場と感染が広がっているのは、まぎれもない事実です。どうか二学期からは状況に応じてオンライン授業を活用できる準備をすすめてください。そして、電車通学が多く、オンライン授業の環境の整っている私学にこそ、すすめてください。テレワーク 7 割を勧めているのに、学生だけ満員電車に乗って、密な教室に集まって良いわけがありません。対面授業の良さはわかりますが、生徒や教職員、その家族をリスクにさらすフェーズではありません！

▽頻回検査(PCR)、補償を伴う隔離、医療の充実。

ワクチン接種のできない子ども達を守る政策を。

保育士や教員への優先接種や無料検査。
オンライン授業を選択させてほしい。
部活の中止。学校連携観戦はもちろん中止で！

▽自治体は寝屋川市なのでまあ満足。知人が大阪市内で保健所パンクのため不安を抱えながら実質ほったらかしで離れて過ごす親御さんが気が気でならず気の毒です。6月市議会で寝屋川で維新の議員が嚴重すぎる基準で運用するあまり発生が多い学校の子どもの学習の機会に格差ができていると訴えていましたが感染を軽く見ている対面やイベント重視の保護者ウケを狙っているようです。不登校や学校という場がしんどいとか起立性なんかという子達にはオンラインは手立が増えると言う意味で歓迎されているのではと推察します。また濃厚接触者として待機期間にオンラインで授業参加は学びを止めないはずなのに維新も対面主義親もオンラインではわからないと言います。それはあの人たちがよくやる「黙っている奴は消極的賛成」という声の大きさがゴリ押しが声を上げにくいオンラインだと不可能なのを恐れているのではと思います。おとなしい子は手をあげ発言許されてから発言します。それと同じ土俵になっただけで、授業中に不規則発言により場の空気を左右することに旨みを覚えていない人には武器が減るので脅威なのはわかります。実際オンライン参加でクラスの一員として調べ学習や班活動に参加した濃厚接触者の子もいてクラス頼りにのりました。うまくいく取り組みも市内にはあるのです。対面至上主義それ一本にしか意義を認めないというのは危険です。オンラインを選んでも神経質と後ろ指刺されずまた受ける教育の下の差が限りなくゼロになるような工夫の方が望ましいと私は考えます。

国に要望するなら選択制の時のオンラインは誰かが教室にいないと授業として単位にならないと聞きました。それを選択制で全員がオンラインを選択しても単位となるように改善してください。

娘の高校では今年春は一斉オンラインになり、上手く機能していました。特に学習だけでなく朝の会帰りの会、昼ごはん（参加は任意）もルームを作って学校らしさを維持してくれました。クラス懇談もオンラインでした。チャットで話したかった保護者同士挨拶してもいいよと担任は気を配ってくれました。ハードが全員お揃いで操作説明が入学からオンラインまでにレクチャーしきれたこと、元々の授業の進め方が最後の数分はこの時間で分かったことと質問をハードにて回答すると言う流れだったのも良かったのだと思います。ちなみに寝屋川市はハードと回線は市が契約して各子供に配布していますので保護者負担はかなり少ないです。親が見てやらないと子どもは家庭でオンラインで

参加なんかできないと言う声もありますが我が家はデジタルに強いので「いけるやろ」とこちらではマッチョ思想になりがちですが、この辺のお膳立てがされてもまだ本当に困っている人は何がネックなのかの聞き取りと改善は必要です。

国に向けてと自治体に向けてが混在してすみません。

このアンケートについて

選択肢の項目に不備を感じます。「この間」がいつからなのかで冬に発熱外来にいったけどのちの回答項目に夏風邪とあったので直近数ヶ月と仮定してそれは回答してません。

学校が休校になったかどうか夏休みだからなっていないのでその区別もつくようにされてはいかがですか。

▽常にオンライン授業を実施し、登校するかどうか本人や家族が決定できるようにすること、オンライン授業であっても出席扱い、卒業資格（単位）認定されるようにすることを望みます。

▽吉良議員におかれましては、このようなアンケートを実施していただき、国政に国民の声を反映していただきこと本当にありがたいです。

来週には2学期が始まります。

文科省からの8月17日付け通達では、感染対策をして学校教育活動の継続をとること。

δ株の感染力、子どもの重症化が増えていること、子どもたちはワクチン接種が進んでいないまたはまだ接種できない年齢であること、部活動クラスターが多いこと、家庭内感染が悲劇を起こしていることを考えれば、これまでと同じ感染対策でこのまま2学期を始めるのはあり得ないと思います。

学校では給食も食べますし、マスクなし体育も行われます。

部活もマスクなしです。

都内ではほとんどの学校でタブレットの無料配布がすすんでいるはずですが。

オンライン授業をして登校は中止にして欲しいです。

子どもたちの学校行事が行われないことは本当に悲しいことですが(我が家の子どもたちも昨年来修学旅行、卒業式、入学式などが中止になりました)、δ株の蔓延しているなかでは命を守ることが最優先されるべきだと思います。

学校に子どもを通わせる親たちは本当に不安を感じています。

▽必要なときにPCR検査を受けられるようにする

▽とにかく検査を実施し、隔離や休業を徹底させこれ以上の感染拡大を止めるべきだと思う。意識が低すぎる。PCR 検査の拡充、仮説コロナ病棟の建設による病床増加、医療従事者への慰労金

▽ほんとに役立たずだと思います。もう自公は政権から離れてほしい。

▽医療体制の整備、補償、首相等の辞職

▽保育施設や介護施設の職員には定期的で大規模な PCR 検査を、公的機関の責任で実施して欲しい

▽消毒したから大丈夫とか、保健所が判断したから安心ですなんていう気休めはやめて、科学的にきちんと検査で安心を証明してほしい。

▽いつまでもお願いお願いばっか言ってる政府に呆れる。もっと休業しないといけないし最初の頃のような緊急性が必要。菅なんかに任せられないんだから自治体ごとで対策が必要。あんなぬるい仕事してお金もらってるのはずるい。そしてシングルマザーの支援が少ない…。お金ない。

▽検査を増やしてほしい。ワクチンを早く受けられるようにしてほしい

▽保育園が休園になった際のサポート(仕事ができなくなるため、シッターの便宜等)

▽簡易的な PCR キットの配布

▽検査拡充、医療資源への投資、休業補償

▽検査を増やし、陽性者を隔離、治療できる施設を突貫で作って欲しい。ドームやアリーナ、ビックサイトなどいくらでも箱はあるはず。私たち親が死んだら子どもの面倒は誰がみるのか。デルタ株に置き換わった今、補償をしっかりとしハードロックダウンで早急な抑え込みをしなければならぬと強く感じる。

▽小さな子どもがいる家庭で、自宅療養は無理です！陽性になったらホテル療養か、入院させてほしい。こどもにもしょうつつて、何か後遺症が残ったら…と心配

です。

▽保育園を自粛した親の休業手当

▽仕事の都合で休ませられない人もいるとは思いますが、コロナ陽性が出た場合は登園自粛などを呼び掛けてほしいです。

▽検査の拡充。濃厚接触者なしの定義がおかしいです。

▽ちゃんとコロナ対策する政権にまるっと交代してほしい。

今までの失敗を認めて謝って給付金を払ってほしい。

▽マスクは最低でも不織布、KF94 マスクなどの高性能なマスクの義務化。中等症用の野戦病院の設立。医療従事者は個人経営の医師、訪問診療を行っているファストドクター、オリンピックに従事している 7000 人の人達。アビガン、イベルメクチン等の認可、入院していなくても投与出来る体制を。

▽看護師です

家族が濃厚接触者または陽性になれば仕事に行けません

一刻も早く夫にもワクチンを打って欲しいですが、自治体はワクチン供給不足により予約すら始まってません

COVID ICU もこのところ満床稼働が続き、手伝いに出ることもありますし、ワクチン応援にも出て人手が足りないので、勤務に穴が開けられない状態で各自自治体に速やかにワクチンが供給されれば、患者も減り、家族の感染リスクも減り安心です

どうかご対応をお願いします。

▽検査を増やして欲しい、いつでもどこでも受けられるようにしてほしい のけど、一年以上なにも科学的な対策がなされないまま、ダラダラきて、正直者がバカをみる状況になっている気がする。

▽濃厚接触者の定義をいい加減、情報更新してほしい

デルタ株はマスクをしていても感染することがあるといろんなニュース(海外)でいっている

それでも日本では今だにマスクをしていたら濃厚接触者ではないと保健所が判断する

全く信用できません

なぜここまでPCR検査を絞るのですか？
検査してどこまで感染が広がったか調べるのが大事ではないのですか？
特に保育園や幼稚園、小学校にいる幼い子供たちには完璧な感染対策を求めるのは不可能でワクチンもありません。
このままでいたら、今度は幼い子供達が多量に感染して重症化して死んでしまうのではないかと怖くてたまりません
子供達は国の未来のはずです
子供の命を守るための対応をお願いします
親が引きこもり在宅勤務をしているだけでは限界があります！

▽緊急事態宣言を幾度となく出すなら、段階的に制限を増やすべき。

▽正確で詳細な情報を速やかに出してほしい。利権にとらわれず人命最優先の政策をしてほしい。

▽園や学校のオンライン授業を進めて欲しい

▽とにかく検査を徹底的にやってほしい。愛知県豊橋市は特に検査をしてくれません。

▽とにかく無料で誰でも何度でも検査を受けられるようにしてほしい。そして陰性ならすぐ仕事や学校に戻れるようにしてほしい

▽検査する基準がまちまちなので、対応を統一して欲しい

▽学校へのリモート授業導入

▽全て…検査体制、医療体制の確立、病院が無理なら医師のいる待機場所の確保、無償化、全国民への給付金
保育園などが休園した際の補償、親世代へのサポート”

▽検査徹底。給付金の上ロックダウン。検査ワクチンデマの解消。副反応や後遺症への保障の明確化。

▽未だにウレタンマスク、鼻出しマスクの保育士の方がいるため、大人からの感染が心配で、登園させること自体がとても不安です。子供はまだ2歳なので目が

離せず、テレワークしながら自主休園することも難しいです。

ウレタンマスクは布マスクよりも効果が低いことが示されていますし、国も不織布マスクを推奨しています（西村大臣の会見で触れられていました）。

しかし、練馬区の保育園用のガイドラインにはマスクの種類については記載がなく、園長先生に相談しましたが、暑いので個人の判断でウレタンマスクをしている職員もいるとのことでした。

不織布マスクの推奨・飛沫予防効果についての周知徹底をお願いしたいです。”感染するリスクの高い保育園に子どもを預けたくないです。国が自粛要請を出してくれれば仕事を休める人もいるし、職場にも言いやすいと思います。それに、仕事によってはどうしても休むことができず保育園へ預けなきゃならない人たちの感染リスクも減ると思います。

コロナではないと言う安心感がほしいので RS だけでももっと検査を気軽にできるようにしてほしい。都内では簡単にしてくれるようですが、神奈川の田舎は 3 軒回りましたが入院レベルでないと検査はしない、特効薬はないから検査の意味が言われました。

▽感染症や感染対策について子どもに正しい知識を教える機会を設けてほしいです。デマから子どもを守ることに繋がります。（例）手洗いの仕方だけでなく、感染経路を踏まえた手洗いの理由など。

また、子どもは重症化しないから大丈夫ではなく、軽症でも高熱など一般的にはつらい症状であること、かつ仕事を休んでの看病が必要となることを踏まえて、感染予防のために登園自粛したい人にはできる選択肢を与えるために、登園自粛要請などの対応をするべきです。私の住む文京区では、緊急事態宣言中は登園自粛要請を出していますが、登園自粛要請を出さない期間でも、感染予防のための自主的な休園は退園要件の 2 ヶ月休園にカウントしないこととなっており、これを利用して登園自粛させることが可能となっています。ですが、全国的にはこのような対応をしている自治体は少数です。

私は夫と別居中で実質シングルマザーの状態であり、実家が遠方のため、家庭内感染で私と子どもが共にダウンした場合に身動きが取れなくなることを最も危惧しています。その際の支援は今のところ東京都から食品が送られてくるのみですが、病児保育などの支援も必要だと思います。

▽国民が納得できる対策をとってほしい。外国人の入国をストップしてほしい。コロナの怖さをきちんと報道してほしい。

▽無駄な不安を煽る報道をやめさせる。分類の見直し

▽定期的な PCR 検査。

▽施設といっても色々あると思いますが、集団で集まる可能性がある施設に、コロナに有効な空気清浄機を設置してほしい、次亜塩素酸の消毒液が炎天下にあり、意味をなして無かったり、施設の間がそれを知らない可能性があるので周知させてほしいです、はっきり言って、先生たちは忙しいので話に応じてくれません

▽誰でも無料でいつでも検査できるようにしてほしい

▽PCR 検査を無症状の人でも希望者全員が受けられるようにしてほしい。また、全てのコロナ関連の方針が場当たりの、今の方針が上手く行かなかった時の想定(プラン B、プラン C)をしてなさすぎると感じるため、もっと考えて欲しいし国民に示してほしい。科学的根拠に基づいて方針を決めてほしい。

▽給付金の支給 (年齢問わず)、子育て世代への手当増額

▽ワクチンが遅い

▽検査は誰でも気軽に何回でも受けられるようにしてほしい。体育館など借り上げた大規模な治療体制も整えてほしい。一律給付で経済活動も一旦止めて短気集中で感染を減らしてほしい。素人判断せず科学的視点に基き専門家と現場に助言を仰ぎ対応してほしい。

▽対応おそい

▽1. 検査を受けやすくしてほしい

* PCR 検査を受けると検査結果が出るまで登園できない

* 万が一陽性の場合、回復してもおそらく発症から 10 日程度(?)は登園できない(未発症の場合の対応がどうなるのか不明だがすぐさま登園させられるはずがない)

* あまり有効な治療法がないためコロナだと分かったところで対処の仕方が変わらない

…などの状況があり、利己的な観点からすると保育園児を持つ家庭がわざわざ PCR 検査を受ける理由がほとんどない。一方で、感染予防的な観点では早期に感染が判明して対策できるべきだと思う(特に感染爆発時には)。

要望としては、

* 発熱などはもちろん、濃厚接触があった場合や、(濃厚接触のやたらと厳しい基準に満たなくても)十分に感染可能性のある場合に早々に検査が受けられるようにしてほしい

* 現在の東京都の陽性率が高すぎて感染者数が十分に参考にならないので検査数を増やしてほしい

* 検査を躊躇ってしまわないよう、症状がないときの「念のため」程度の検査を登園拒否対象から外してほしい。あるいは土日祝日でも検査結果がすぐに出るような体制を整えてほしい

(ただし陰性証明には反対)

2. 「小学校休業等対応助成金」の受付を再開してほしい・または同種の対策を行なってほしい

自分の子が感染しなくても保育園で感染が発生した場合、長期で登園できなくなる。感染爆発でその可能性がかなり高まっていると感じる。そのような場合に仕事を休めるような(少なくとも雇用主に対して休む理由として提示できるような)支援を行なってほしい。

小学校休業等対応助成金の制度が実施されていた期間よりも現在の方がはるかに多くの感染者が出ているので、打ち切るまともな理由がない。

また、そのような状況の個人事業主にもなんらかの支援を行なってほしい。持続化給付金のようなものでも良いが、働けないことによって債務不履行になったり信頼を失うケースもあるので、この状況が「やむを得ない状況である」という社会通念を形成するような啓蒙や、下請法のような法的な支援を行なってほしい思っている。

長期的には(無症状も含め)コロナにかかった病児を安全に預かるような体制を整えてほしい。

現状は小さな子供を持つ家庭で感染者が出た場合の対策が「祖父母に預けよう」

「とにかく頑張ろう」程度であり、色々なパターンに対してこの場合はこうする、という指針も出ていないようで、そもそもほとんど議論すらされていないように感じる。

3. そもそも感染者数を増やさない対策をしてほしい

感染者を増やさないような対策をしてほしい。現状、粗雑で実効性の乏しい「緊急事態宣言」を「宣言」するだけで「感染対策」自体はほとんど行われていないと感じる。

たとえ重傷者、死者が増えなくても、感染者が増えると(自分が感染していなくても)社会活動が行えなくなる。

感染者数が少ない時期に地域を絞って要請と給付金支給を行ったり、要請の決定

をする人々自身がリモートワークを行なってノウハウを蓄積したり重要性をアピールするなど、私権制限をしなくてもできることがかなりたくさんある。

罰則をとまなうロックダウンは（求めている人も多いように思うが）日本の歴史的経緯を考えると反対。

▽○自宅療養をやめてほしい。海外のように、患者を隔離する大規模な建物等用意して欲しい。

○医療従事者の方々へ、給付金かなにか手当を付けてあげてほしい。

○効果的な対策をして欲しい。

▽家族、本人に関わらず濃厚接触者となった場合や陽性が判明した場合の、休業についてのガイドラインや補償を企業に義務化してほしい。

医療体制の充実(病床の拡充、人材の確保、資金や物資の援助)、ワクチン接種や検査体制の整備(いつでもどこでも接種や検査が出来るように)、生活基盤となる補償と行動抑制指針の提言

保育園で働いています。職場の保育園で続いて関係者に陽性が出ているのに初めの一件のみで休園にはならないし検査も実施されない。子どもはマスクしていないのに濃厚接触者とも言われれないし、保育士もマスクをしていたからと濃厚接触者にはならず、休園にもならず検査も実施されずいつかかってもおかしくない状況です。保健所の濃厚接触者の判定は以前より確実に甘くなっている点に不安と不満しかない。以前は感染者がマスクしていたのかかった、マスクは感染を防ぐより移さないのが目的とあったはずなのに保健所が忙しくて手に負えないからだと思いませんか。だから増えるんだよと思う。きちんと検査を、休園を、してほしいです。都内保育園ですが関係者すでに7名目なのにだんだん甘くなる対応。本当にどうにかしてください！

▽1. 登園自粛要請

医療体制が整うまでの感染拡大期には、

希望する保護者が自宅保育できるよう、登園自粛要請を出してほしい。

自粛要請が出ることで親も在宅勤務ができ、

在宅勤務中に子供が在宅していることについて

職場の理解が得られます。

あくまでも自粛の形なら、エッセンシャルワーカーや、

在宅でも子供がいたら仕事にならないという人は預ければ済むはずです。

どうしてもコロナに対する温度差があり、感染リスクの高い行動をしているご家庭の子とも混ざらざるを得ません。

一年以上、毎日祈る気持ちで送り出すのが本当につらいです。

2. 小児への検査の拡充

強い措置は取らずコロナと共存しろというなら、小児についても検査をしてほしい。子供はワクチンが打てません。親が発症してからの発覚だと、水面下で燃え広がり手遅れです。

3. 施設名の公表

この点最も失望しているのですが、私の住む豊島区では、感染者の出した園名を公表していません。世田谷や墨田など、公表している区はあります。

子供の社会は繋がっていて、習い事や兄弟関係で他園の子供との接触があります。施設名を伏せることで、正しく恐れて自衛する権利が失われているのは非常に不本意です。

(ひとり陽性者が出た際、園全体を検査して陽性者がきちんと網羅できていれば良いですが、

現状は「濃厚接触者はいない」ばかりで、後日パラパラと陽性者が増えるケースも多々あるので。

そもそも保育園はマスクなしで1日過ごし、テーブルを囲んで食事をする環境。

濃厚接触者がいないわけがない)

偏見、差別防止との理由ですが、ここまで感染拡大していながらいまだに偏見と言いつけるのは惰性でしかなく、感染拡大を防ぐために何ができるかを第一に考えてほしいと強く願います。

▽登園自粛をした際はその分保育料を返還してほしい。

▽検査の充実。少なくとも陽性者が出た施設では全員を速やかに検査する体制を作してほしい。

▽デルタはすぐに、感染するのだから、すぐに検査すべき。濃厚接触者だけでなく。

▽検査と隔離、これを徹底して行ってほしい。現状は、現場に全て丸投げ状態であり、不安しかない。

▽昨年春と比べ今回の対策が甘くなっている理由がわからない。無防備な子供達を守るためにきちんと実効性のある対策をしてほしい。

▽COVID-19 のPCR 検査を無料で、いつでも誰でも受けられるように徹底する、あ

あらゆる業種への支援金を出しつつ休業要請をするなど、私たちが払ってきた税金を私たちのために使用して守り抜くこと。

▽ロックダウン、もしくは保育園休園

▽コロナによる保育園等休園時の、特別休暇付与の援助。弊社は国の援助がなくなった為、特別休暇の付与がなくなりました。休園は2週間にも及び、有給休暇や看護休暇の大半がなくなり今後同様に休園になった場合、休めなくなってしまう。

▽最初の緊急事態宣言から1年経過しましたが、何も改善されていません。その間に何をしていたのか説明してほしいです。

▽行政、病院の指示が一貫性がなく保護者が自己責任で最終判断をせざるを得なく負担が大きく困惑する。

また自治体によって対応が分かれているのも非常に不安や不満を感じる。

最低限の国全体の共通基準が欲しい。

例えば保育園で陽性者が出た時の対応が異なりすぎる。全て東京の例で時期の違いはあるのですが

姪が通う保育園では園児が感染。濃厚接触者なしで翌日から通常保育（今年の7月）

友人の子が通う保育園では一時園を休園陽性者のクラス全員をPCR検査（昨年の秋頃）全員の陰性を確認後保育再開。

私の子が通う保育園では保育士が陽性。濃厚接触者無しでそのまま通常保育（今年年始）

全て私立や公立の違いはあれど認可園です。

（これは蛇足ですがそもそもマスクをできないしない園児の濃厚接触者無しというのに非常に疑問が残ります）

同じ事例で対応がここまで出るのが何故なのか

合理的な理由があるならともかくなし崩しにこうなるとしか思えない。

あと可能であればこちらは賛否両論あるかと思いますが現在は本当は保育園を休ませたいです。

現在、保育園で感染していないのは運が良いだけだと思っています。

昨年4月の様なインフラ業に携わる親の子供以外の登園を抑制して欲しいです。

（夏休み明けの小中高校含め）

親が家に居なければならないのであれば自然と出勤も抑制されるかと期待してい

ます。自分はインフラ業なので出勤必須ですがリスクが減るといいなと思います。また学校以外にも4月なみの緊急事態宣言を出して欲しいです。

今のままでは終わりが見えずにずるずると感染者が増えていくだけです。

▽保育園は子供達との関わり自体が密接であり、鼻水や咳をして登園している子も多い。保育園での感染やクラスターも増えているので、子供であっても風邪や発熱した場合は積極的に抗原検査やPCR検査を行って欲しい。保育園がどのような場所かを実際に見て、対策を考えて欲しい。

▽保育士さんの定期的な検査、陽性者が出た時にそのクラスの検索と保育士、職員の検査。横浜市の子供が通う保育園は、先生の陽性者が連日2人でも濃厚接触者なしとして開園させています。情報非公開の為、自分の子供の先生なのかも分からず、不安の中登園させざるを得ない保護者もいます。園は、感染対策を徹底して安心、安全の保育をといますが陽性者が出た後も1人も検査されていません…無茶苦茶です。園の判断ではなく、運営会社の判断だと思うので、会社から守られない保育士さんたちも気の毒です。

▽デルタ株の感染力の強さに応じた濃厚接触者判定をして欲しい。15分1m以内で濃厚接触者判定など保育園では意味がない。計5人の感染者がそれぞれ濃厚接触者ではないと言われたが、園再開後によりやくクラスター認定された。

▽もっと検査を受けやすく簡単にして増やしてほしい。陽性者には十分な対応をしてほしい。

▽ここまで感染拡大していたら、保育園を一時的にでも休園させて欲しい

▽保育園でのクラスターが不安でなりません。自宅保育の要請と支援をお願いしたいです。園や自治体や国から自宅保育要請があつて、保護者が休業補償をうけられれば自宅保育する家庭は多いと思います。また、保育士や教員のワクチン優先接種も必要です

▽コロナによる休園で仕事がいけなくなった場合の給料補償。

▽保育園の登園自粛協力に対して保育料の返還。また、登園自粛に協力しても、2ヶ月間登園しないと退園となる制度の撤廃。
企業に対するテレワーク推進。

▽保育園や幼稚園では、旅行や帰省をした場合、または会食など感染する可能性の高い行為をした場合は2週間の健康観察後の登園を義務づけて欲しい。モラルのない親がワクチンも打たず、遊び回り感染し、子どもを平気で預けてクラスター発生させるケースが周囲で非常に多く、逆にモラルのある親が自衛のために自粛休園せざるを得ない状況です。

▽感染拡大、自粛を訴えるのであれば、保育園、学校を止めてほしい。
子どもたちには、大人ですらまともに出来ない感染対策を求めるのは酷すぎると思う。

医療逼迫の時期だけでも登園自粛、オンライン事業など
保育園でコロナがでたら全員検査で良いと思う。
感染者を隔離しなければ永遠に終われない。

▽登園自粛&保育料日割り計算にしてほしい。
現在は自主休園→退所のしぼりがあります。”

▽まともな人に指揮を取ってほしい

▽ロックダウン
強制的な人流抑制

▽積極的疫学調査を続けて欲しい。

▽定期的に近場でPCR検査を受けられるようにしてほしい。

一▽斉休校オンライン授業、エッセンシャルワーカー医療従事者の子ども以外の登園自粛を国や自治体から早急に指示を出してほしい。家庭内感染をこれ以上蔓延させないでほしい

▽病床の確保

▽可能な限りテレワークにし、感染対策で休業する場合には補償金を出す。
新たな変異株が入って来ないように水際対策をする。PCRを誰でも早くできるようにして、感染者を増やさない。学校での感染を減らすため、部活動等、教育課程外の活動は控え、一学級辺りの人数を減らす。
オリパラのような祭事は感染者の対応優先のため中止。”

▽政権交代。また、この惨事を振り返り、オリンピックの開催を含め現政権には罪を償ってほしい。東京裁判が必要。

コロナ対策は、優秀な国を見習い、頻回無料 PCR 検査、十分な金銭的保証、正しい情報の提供、速やかで公平なワクチン接種の仕組みを早く作ってください。後遺症の治療法確立も必要です。利権が邪魔をしすぎ。あまりにも正しい情報を得ている人が少なすぎる。

我が家はわたしが完全リモート勤務、配偶者が全体の自営業。こどもはわたしの判断で7月最終週から自粛してフルタイム勤務と並行で家で見ていますが、配偶者は補償も出ず毎日電車で勤務しているので正常性バイアスが強く、子どもを休ませる必要はないとか、外食もまだしているようです。マスクだけはKN95に変えてもらいましたが、家庭内でも分断が起きており面倒この上ない。

政府の愚行を監視して抗議の声をあげなきゃいけないし、家庭では意見の食い違い、子どもを家で見ながら勤務することの大変さ、なんでこんな目に合わなきゃいけないんでしょうか？ふざけるな！！！！

もうニュージーランドに移住することも考えています。

わたしは JCP サポーターですが、横浜の選挙の共産党の動向は監視しています。期待を裏切らないでください。

▽子どもについては、一刻も早くいつでも無料で PCR 検査が受けられる体制を整えて欲しい。全般ではオリパラを中止してコロナ対策に集中してほしい。

▽検査の拡充、濃厚接触者定義の見直し

▽休校や登校選択制、保育園幼稚園の登園選択制、検査の拡充、イベルメクチンの承認。

何より

保育園等はマスクもなしの

ほぼ野放しです。

嫌です。

税金の免除等の資金面の支援。

定期的な検査。

▽信頼できる検査をして自他で安心できる体制にして欲しい。自らがうつすか、うつされるかと緊張するのはもう疲れた

▽PCR 検査を無料でいつでも、誰でも身近な場所（徒歩でいけるくらいの生活圏内）で受けれる体制を作ってほしい。

とにかく、自分が陽性でないという安心感がないと、いろんなことに気を遣いストレス。

学校や保育園などは定期的に検査してほしい。

ワクチン接種を希望したくても予約日を自分で決めれず、副作用を考えると職場はギリギリの体制なので急に休みにくく接種をためらうという知り合いがいたので、ワクチン接種希望者が仕事や生活がまわる保障をしてほしい。

もし感染したときに子どもを誰がみれるのか、家族の生活を守るためにどうしたら良いかなど、情報がなく全くイメージできないので不安。生活全般を支える体制を作ってほしいし、情報発信もしてほしい。

▽いつでもどこでも何度でも PCR を。感染不安の子供達にオンライン授業を。子供達の感染が増えているのに、文科省は見て見ぬふりをしている。もっと教育にお金をかけて欲しい。一刻も早くロックダウンを。しっかりとした補償を。

▽保育園は、どうしても密が避けられない状況。狭すぎる。基準を見直してくれないと、このままだといつクラスターがおきてもおかしくない状況です。最低基準の見直しを求めます！あと、生活が苦しくなっている家庭が増えているので、子育て世代をサポートする予算をしっかりと組んでほしい。

例)他市のように、3歳から5歳児の給食費も補助してくれるとか。(去年は、1人6000円補助あったが、今年はなくなった。)

▽徹底的で定期的な検査、追跡(濃厚接触者だけでなく韓国のように動線に居た全ての人)、隔離(デルタは2週間では不十分で20日感染性のウイルスを排出するそうなので隔離解除に検査は絶対)、補償(休業したらお金が払えないから検査もしないし休まないという人がたくさん居ます)が必要不可欠であり、ここまで爆発してしまったら厳格な補償付のロックダウンは必要です。解除も検査で陰性が確認された人からが望ましいです。

また、一度感染してしまうと重症者で7、軽症者でも2ポイントIQが低下することなので症状がうまく伝えられない子ども達が被害にあってからでは遅いで

す。全国オンライン授業(国で教科書ごとの授業を録画したものを配信するだけで良いです)にすればこどもは感染から守られます。(担任の先生は児童の精神ケア要員としてオンラインで会話すれば良いです)

まず、政府が発信しているこどもは軽く済むようなアナウンスは即刻訂正していただき、死だけでなく LongCovid のように治るかわからない症状が発生することも周知していただき、また死者だけでなく LongCovid 患者の追跡調査もし、きちんとした現状を毎日伝えていただきたいと思います。”

検査を受けたい時に、誰でも受けられる体勢を作してほしい。学校、保育園を休校にしてほしい。

▽定期的な検査をしてほしい。今の学校は何もしていないのと同じ。子供には人権がないのか。

▽ありすぎる。イベルメクチンなど治療薬の承認。

▽子どもを守って欲しい

自宅保育協力要請、休園、休校、登校選択制、分散登校

などなにか対策を出して欲しい

それで企業は補償してもらえれば

良いです

▽感染した場合に適切な医療処置を受けれるようにしてほしい。見殺しにしないでほしい。

▽保育士として働く立場から言うと、保育園の設置基準は密にならざるを得ない状態です。長期的には設置基準の見直しを求めます。短期的にはまず夏休み明けの休校措置と保育園の休園(両親ともに医療、消防、警察の仕事の人のみ預かる)、それで仕事を休むことになる人に補償を出す。

▽補償を伴う自粛、検査拡充、臨時病院の増設

▽以前は小学校でコロナ陽性者がでると、すぐに休校になりましたが、いまは連絡すらありません。

文科省が圧力をかけているのでしょうか？

親のネットワークでどうせバレるのだから、きちんと公表して、消毒なり休校なりしてほしいです。

コロナで子供が重症化しないなんて、何を根拠に言えるのか、きちんと示して欲しいです。

▽国民全員に給付金だせ

▽あまり過剰な対策はせず、できるだけのびのびと先生や友達と過ごして欲しい。

▽登校選択制。自主休校した場合、実質学習保障が全くない

▽オンライン授業

▽受けた人が誰でもいつでも検査を受けれる事。対策してちゃんと自粛してる人は治療をしっかり受けれるべきで、自由に動き回ってる人は受けれないようにしてほしい、そうすれば自粛する人も増えるだろうし、意識も変わると思いますが

▽濃厚接触者の定義の変更(マスクして15分や、前後左右の席というのはおかしい。)いつでもどこでも無料のPCR検査実施

▽現在保育園が陽性者発生後1週間経っても保健所から調査が入らず休園のまま待機状態です。保健所からの指示を迅速にしていだけるよう体制強化していただきたい。

▽たくさんあるが、その中からひとつ。検査の敷居が高すぎる。もっと検査を受けやすくなれば、受診を我慢することもなくなる。このぐらいなら検査してくれないだろうから、受診しないで我慢しようとなっている。

▽保健所の業務が逼迫しているので検査数を絞っている印象。希望者は公費でスムーズに検査できる体制にしてほしい。保育園で接触があったのに濃厚接触はしていないとの判断で健康観察のみ指示。こどもたちはマスクしません、濃厚接触者とは？定義が曖昧すぎます。幼児のPCRを受けてくれるところを自分で探すのは難儀で検査できませんでした。これでは感染が広がる一方だな、と思いました。

▽コロナをインフルエンザと同じ扱いにするべき。5類に下げるべき。

▽国民に対するお願いばかりではなく対策を講じてほしい。医療従事者への支援

など。

▽愛知県豊橋市という市に住んでいますが、感染率がとても高いです。市はなにをしているのかと不満です。

かなり高い陽性率にもかかわらず、連日ドラマ？映画撮影をしています。映画撮影は600人以上のエキストラを募集しやるそうです。

デルタ株の特徴からするとクラスターが起きてもおかしくないと思います。参加するのも、撮影をするのも自由なのかもしれませんが、同じ市に住む市民としては本当に怖いと思ってしまいます。市長の危機管理能力が乏しいのが問題かと思いますが、怖くて仕方がない。助けて欲しいです。ちなみに、マンボウ認定の翌日から感染拡大したので、マンボウにも入れてもらえていません。

▽二学期は基本オンラインにして、事情がある子供だけ通学にしてほしい。

在宅ワークできない職種には補償を出して自宅待機にしてほしい。

PCR検査は定期的に無料で受けられるようにしてほしい。

▽濃厚接触者を追えず検査しないのであれば、関連するクラスや学童などをしばらく閉鎖して様子を見てほしい。すぐに通常に戻しすぎている

▽もっと若者や小さい子ども達に関心をもって欲しい！

年寄りばかりに気を取られすぎている気がする。”

▽政府の議員たちは自分たちが1番、未来あるこどもたちのことをかんがえてくれてない。働き盛りのものはすべて後回し。

▽子供が発熱したけども、医療機関でコロナの検査を受けられなかったのも、自分で民間の検査キットを購入し検査しました。陽性かどうかわからない状態で保育園への登園を再開し、感染を広げてしまうかもしれないことが怖かったからです。発熱時は当然ですが、無症状の場合もあるので、特に密を防げない子供に定期的な検査をして欲しいと思います。

また、保育園を休園とする基準がかなり狭いのではないかと思います。保育園では園庭でマスクを外し年齢クラス関係なく交流しているので、一人でも感染者が見つかった場合は園単位での検査や休園が必要だと思います。

また、上の子は小学生ですが、新学期からのコロナ対策にとっても不安を感じています。緊急事態宣言中はオンラインか分散登校にさせて欲しいです。特に今は医療体制が全く余裕がなくなっているのも、その間だけでもオンラインを導入して

欲しいです。

▽保育園、学童はエッセンシャルワーカー以外へ登園自粛。学校はオンラインと分散登校が最低ラインだと強く思います。夏休みですら市内保育園は休園だらけ。1度感染者が出て濃厚接触者なしとされていた園でまた感染者が出る。毎日学童、学校から感染者が出ている状況で新学期を始められるとは思えません。子供は予防接種もなくみてもらえる病院は限りがあります。政府、都は自分の身は自分で守れといますが普通の生活を送らざるおえない状況でどう守れと？仕事もやめて引きこもれとでも言いたいのでしょうか。自粛要請が出て初めて会社もテレワークを検討してくれます。子供が預かれなくなれば出勤者が減り効率的だと思います。どうか子供達を守る策を一番に宜しくお願い致します。

▽子への保育園登園を抑制するよう通達を出してほしい。現状では職場への交渉が難しい。

▽いつでも誰でも無料 PCR 検査が受けられる環境、学校等での定期的な検査（せめて下水 PCR でも）、感染拡大期の速やかなロックダウンと生活補償（飲食店ばかり補償の印象）。自主休校などできる限り自衛を行ってきましたが、日々、子供が危険に晒されるロシアルーレットのような生活に耐えられません。居住地域の市議会では、共産党市議さんの PCR 検査拡大の要望質疑に対し、市長が「PCR 検査の必要性は理解するが、保健所と医師会との兼ね合いに加え人とカネが足りない（要約）」と答弁。それを何とかするのが政治の力なのに国も地方自治体も全く機能していないのが問題だと思っています。

▽ありすぎて困るくらい。街角検査所作って症状関係なしに無料 PCR 受けれるようにしてほしい。子供はかはからないとか PCR は感度が低いとかいう日本だけのデマを国が修正してほしい。医師の判断による検査を解除すべき。症状ありで医師判断で検査受ける体制では街病院の院内感染リスク大きい上に医師によって検査有無が分かれ検査難民になる可能性が高い。宣言と解除に明確な数字目標がありそれによってオンライン授業に切り替わるとか各種対応が結びつく形にほしい。濃厚接触者の定義撤廃、感染者が出たらその場所の関係者全員、一定期間中の訪問者全員に検査呼び掛けしてほしい。自宅待機になった人は補助金を出してしっかり待機できる環境にしてほしい。

▽オリパラの中止。いつでも無料の PCR 検査の実施。

▽上記のように、陽性者が出て、ほぼ濃厚接触者には当たらず、検査も全員に行えば良いよに限られた者しか受けられません。何故、検査をここまで限定するのか理解できません。結局安心して保育園に預けることができません。

▽大人から子どもへうつるようによく言われていますが、逆もありえると考えて子どもにも PCR 検査を拡大した方が良いかと思います。また感染が爆発的に増えている今学校や保育園等の施設も休園、休学の措置をとったほうが子どもたちの命を守れると思います。

▽保健所機能を強化して欲しい。特に多摩地区。

▽オンライン保育・授業。登園・登校選択制。不織布マスクの徹底。感染者の園名校名の情報開示。空港での pcr 検査。ロックダウン。

▽コロナ対策全体の見直し。今のままでは甘過ぎて結果何も抑え込めていない。初期の緊急事態宣言以上のものが必要と考える

▽学校幼保の対応

▽子どもの重症化はごく稀なのに子どもへの現在の感染対策は過剰だと感じている

幼児のマスク着用は適切に取り扱えないため感染対策になっておらずメリットはないと思う

地域行事、学校・園行事の中止が多く子どもの経験不足を懸念している

▽検査体制の拡充、いつでも誰でも何度でも！

オンライン授業と登校選択制を！

▽いつまで対面授業に拘るのか。どうしてオンライン授業が進まないのか。

▽幼稚園にも定期的に PCR 検査をして欲しい。陽性が出たら、全生徒、先生、関係者の PCR 検査をして欲しい。

▽一斉休校・休園、オンライン授業の実施。子どもを守る政策を施してほしい。

▽ゼロコロナ政策、PCR 検査の大幅拡充（誰でも、何度でも、無料で）、不織布マ

スクの徹底、現金給付・休業補償を伴う全国ロックダウン、ワクチン接種後の全ての副作用に補償（因果関係不明も含む）

▽50歳以下の市民全員への迅速なワクチン接種。

▽親の体調不良時の育児サポート

▽検査の徹底、医療の確保

▽子供を守る対応をしてほしい。特にこれからワクチン接種が進むほど自分は安心とばかりにどンドンと外に出て行く大人が増えるのでは、と不安になる。小さな子供を守る呼びかけや、保障、園や学校への細やかな休みの指導などをして欲しい。

▽無症状でもPCRを頻繁に受けられるようにしてほしい。部活動を止めてほしい。9月からの対面授業をやめてほしい。

▽先が見えない状態で自粛をと言われ続け、子どもたちと家に籠り続けているので最近気持ちが落ち込んでいます。未曾有の事態でどこも大変かと思いますが、見通しというか、少しでもいい方向に向かうように努力しているという姿勢を見せてほしいです。

▽検査数増やしてほしい、濃厚接触者の把握の徹底、全てにおいて緩すぎる、

▽自宅で育児が困難な人を除き休校、休園にして欲しい。

▽デルタ株は子どもも発症すると聞きました。子どもから家庭へのウイルス持ち込みも怖いので、まずは情報提供を。そしてオンライン授業などの自主休校をしても子どもの不利益にならないような対策を求めます。

▽国民全員への頻回検査、補償

▽PCR無料検査、いつでもどこでも誰でも

▽給付金の給付、検査体制の拡充、入院すべき人が入院できるようにすること

▽PCR 検査を大幅に拡充すべき。感染初期の医療を行えるいわゆる野戦病棟を各地に作るべき。場合によってはロックダウン。これまではほとんど有効な政策をしてこなかったのだからでもやれることはあると思います。

▽周りの専業主婦/主夫の方々について、職域接種もなく自治体接種の受付が始まったばかり/始まってもない状態で予約が取れないと嘆く方を多くお見かけします。

優先接種は難しいかと思いますが、せめて予約状況に比較的余裕のある都や県の大規模集団接種（特定職種や学生向けの会場）の対象に追加していただけないでしょうか。

また、9月からの新学期の開始について、希望者のオンライン登校など検討していただけないでしょうか。（一律の休校やオンライン授業は、共働き家庭や家庭内に居場所のないお子さんにとって大きな打撃になってしまうと考えております）

9月からの新学期開始によって、ワクチン対象外である子どもたちが幼稚園・小学校で感染してしまうこと、さらにその時点で未接種のお母さんお父さんにもうつしてしまうであろうことを懸念しています。

専業主夫の方々には外出の自粛は比較的容易であったかもしれませんが、これから先、外から持ち込まれる状況となってはひとたまりもありません。

彼らはあまり社会に関わっていないように思われるかもしれませんが、家庭の運営や家事、育児、介護などの無償労働を担っています。家庭内感染が起これば（というよりこれまでもコロナ禍中ほとんどずっとそうであったと思いますが）外部の力は借りられず、彼らの代わりはいないに等しい状況です。このままでは子どもたちの明るい未来が奪われ、社会の最小単位である「家族」が片っ端から破壊されてしまいます。

どうか自治体や国に、専業主夫の集団接種対象への組み込み、およびオンライン授業の併用をご検討いただきたいです。”

▽ワクチンをうつことで先々薬害が出てこないという治験が不十分だと思います。安価に入手できて薬害の不安のないイベルメクチンを認可してもらいたいです。

▽・感染者数が少ない段階での危機管理

- ・検査の拡充。いつでも誰でも検査できるように。学校は定期検査の実施を希望。
- ・オンライン授業の整備/登校選択制の整備

▽一斉休校・休園にして欲しい。感染したら頼る人も助けてくれる人も居ない、入院も出来ない、こんな不安な事はない。

▽はやくワクチンを打ちたいのに、まだいつ打てるか予定すらでていない

▽ワクチン予約がとれない。基礎疾患もあるので早く打ちたいが、予約がとれない。

▽プライバシーをいつも言われますが、学校が休みの間は家族がコロナになっても、近所の方に分かりにくいので誹謗中傷ありません。夏休みは自粛してるのでとても安心して過ごせます。映画館で働いてるのですが、毎日毎日ものごい家族連れなので、ショッピングモール休みにしてほしいです。

▽不織布マスクを必須にしてほしい。ウレタンマスクは使用不可にしてほしい。鼻を出している人も大人も子どもも多く見られるため、徹底して指導してほしい。濃厚接触者の定義を緩めずにきちっと検査してほしい。マスクしてるから濃厚接触者ではないなんて、こどもの過ごす幼稚園や学校での様子を見たことがないんだろうと思う。密でしかない。また自助で出来ることも限られているのだから、せめてマスク代消毒液代程度の金銭的補助をしてほしい。

▽・なんらかの症状があり受診した患者への検査の徹底。

- ・教職員や子どもへの定期的な検査。
- ・学校や園関連で感染者が出た場合の公表。
(個人特定に繋がらない程度の情報。寝屋川市のようなスタイル)
- ・オンライン授業や登校選択制、分散登校などできうる限りの方法で子どもを感染から守って欲しい。
- ・嘘や誤魔化し隠蔽をしないこと”

▽コロナを疑う症状がある時はもちろん、症状がなくても定期的な検査を気軽にできるようになってほしい。検査のハードルが高すぎるので、誰でもいつでも何回でも検査ができる体制をつくってもらいたい。

検査もすぐにはしてもらえない、入院もできないかもしれないという、この感染状況で子ども達を学校に送り出すのはすごく不安なのでオンライン授業にしてほしい。共働き等、家庭での事情もあるので、登校選択制を導入して不安で登校できない子どもの学習を保証してほしい。

ウィズコロナじゃなくゼロコロナになるよう、もっと国が意味ある対策をうってほしい！！

▽検査！対面授業をするなら週二回迅速検査を。下水検査も活用してほしい。

▽自主休講者への学びの保証

▽補償してロックダウンして欲しい。検査拡充し、誰でもいつでも無料で検査出来るように。学校幼保は諸外国のように週 2 程度の定期検査を。感染拡大時には自宅待機しながらのオンライン授業を選択できるようにして頂きたい。

▽PCR 検査は無料でいつでも出来るように（広島市モデル）。陽性がわかった時点で宿泊施設等への隔離。陽性者の家族への生活援助。治療薬の早期承認。感染症への基本対策「検査、隔離、治療」が全く行われていない。

▽いつでも誰でも何度でも PCR 検査を受けられるようにしてほしい
国民の命を守ってほしい、子供だけでも守ってほしい”

▽ウレタンマスクや布マスクではなく不織布マスクなど効果の高いものにする
（経済的な支援や配布も考慮する）

換気設備に投資をする

クラスを少なくとも 20 名以下などの少人数制にする

全員に毎日抗原検査

体調不良者や登校を不安に思う子用にオンラインリモート授業の整備

▽こういう場を作ってください、心から感謝します。

本人が持病があるので、長らく自主休校をしています。台東区の共産党区議さんたちの力を借り、オンライン授業を勝ち取りました。しかし同じ状況なのに、住んでいる自治体や学校長や教育委員会の考え次第で、何が怖い？コロナは風邪だ、学校に来なければ学習の補償はできない、と突き放され、取り残されている子供たちが全国各地にいます。

ぜひ、#登校選択制 #自主休校 と Twitter 検索してみてください。母たちの叫びをきいてください。そしてその声は二学期に近づくにつれ、更に増えると思います。私も “”ぼある@登校選択制を考える人””という名前で仲間と活動しています。登校選択制が導入されれば、自粛できる家庭はオンラインで学びの補償。共働きや医療従事者など一斉休校は困る家庭は登校と、分散登校や少人数学級のような形になります。そのぶん密が減り、教員や子供たちのリスクも減ります。

実際、前回の大阪市の感染の波のときは、不完全ではありますが登校か自宅かを選べる状況になりました。虐待や共働きなどで一斉休校は難しい以上、登校選択

制しかないのです。オンライン授業の更なる推進。登校選択制。定期的な検査を希望します。

ワクチンだけでは子供たちを守れません。二学期はすぐそこです。子供たちを守ってください。

▽●感染者の体験談や感染時対応のまとめや役に立つ情報出し→子どもにもわかるように

- 自宅療養者に対する地域でのサポートの知恵や予算
- 私は自粛していますが、ヘルプできるような仕組みがあれば何か協力したい
- 新学期についての早めの対策

▽まわりをみると緊急事態宣言が出ても、これまでと全く同じ生活をしている人ばかりです。

医療崩壊している時は、学校を休校にしてください。子供の習い事も休校は学校に準ずる所が多いです。学校を止めれば習い事も止まり、自粛する人が増えると思います。

よろしく願いいたします。

▽小児科で簡単にPCR検査を受けられるようにしてほしいです

ちょっとした風邪症状でも コロナの可能性があると考える人が 少なすぎます
また 子どもは まともにマスクを着けられないし ウレタン・布マスクが多いのに
マスクを外していた子しか濃厚接触者にならず 検査を受けられないのは おかしいです

家庭内感染を起こしてからでは 遅いです

▽自宅で授業参加できる場合は、タブレット授業など率先してやってほしい。

▽気軽に検査できる、オンライン授業、登校選択制

▽検査拡充と無料化、陽性者隔離施設の充実、ロックダウンの実施、休業保証、有効だと思われる薬の認可、登校選択制とオンライン授業の実施、学校等の定期検査の実施、コロナ病棟の医療従事者の特別手当

▽登校選択制にしてほしい。

▽自宅療養者への医療提供

▽デルタ株が猛威を奮っている。幼稚園、小中高、休校にしてほしい。オンラインを進めて欲しい。

▽まず、無能な専門家（分科会）メンバーの総入れ替えと厚労省医系技官からの権限はく奪に保健所から引き離れた PCR 検査と隔離（治療）体制の大幅拡充。

▽二学期は延期か休校でオンライン授業にしてください。子供間のクラスターが夏休みでも発生しており、重症化している子供もいます。親世代はワクチン接種もまだできていません。もし親が重症化したらまだ小さい子供はどうなるのでしょうか。面倒見る人がいなくなります。色々と怖くて学校に行かせられません。

▽夏休み明けの2学期、感染拡大に不安しかありません。感染者が落ち着くまでリモート授業にしてほしいです。

▽予防接種ができない乳幼児が、このまま普通に夏休みを終えて二学期となるのが怖い。1回目の緊急事態のように休校を検討して欲しい。

▽医療体制とワクチン接種率がきちんとするまで休校&基本的にはテレワークにしてほしい。無理でも、最低でも自主登校、オンライン授業にしてほしい。国民の命を第一に考えてほしい。患者が減る対策と、罹患したらすぐに入院できる体制。

▽積極的PCRすべきと思います。

▽感染拡大中は安全を優先し、登校、登園の自粛を呼びかけ、オンラインで授業を行い、出来るだけ子供達の接点を減らし、出来る限りの協力をあおるべき。今の現状はそれでは甘く、補償を出してロックダウンレベルにするべき。

▽ワクチン接種の迅速化。修学旅行や帰省する人たちに対し、オリンピック選手並みとまではいかないまでも、検査態勢の整備

▽誰でもいつでも無料で定期的に PCR 検査を施行する。教職員には速やかに全員ワクチンを接種する。学校で陽性者が出たら、関係者全員の検査をする。

▽現在までに共産党が主張されている事。

▽保育園、幼稚園、学校ぜんぶ、毎週子供も先生も検査して陰性の子のみ通うのがパンデミック下で普通の対応かとおもうのですが、無症状も感染力がありますし熱が出ても次の日通わせてる親御さんばかりです。こんな状態で、収束するわけがありません。子供も感染力つよいのを、まず認めていただきたいです。医師会も、おかしいとおもいます。集団生活でみんな病気をもらってくるのが通常で、コロナもそうです。

▽園も学校も原則オンラインか休園とし、医療従事者や教員などの登校しなければならない事情のある子供や先生たちを感染から守ってほしい。

その場合は補償をしっかりと家に行われるように。

先生たちが感染したら学びは否応なく止まりますが、言及されてるのをほとんど見ません。”

▽PCR検査、抗原検査キットの拡充（できたら配布）。感染者の半分がデルタ株みたいな日もあり、まったく検査できない状況は不安です。定期的な自費検査も検討していますが、生活に余裕がなくできないのが実情です

▽保育園で保育士をしています。職員の家族がコロナ陽性者になり、濃厚接触者として検査を受ける事になりましたが、車を運転できない職員なので、保健所からの検査キットが郵送で送られてくる事になりました。が、その検査キットがなかなか届かないので、濃厚接触者扱いなので、2週間自宅待機。検査キットが送られて来たとしても、濃厚接触者になってから1週間が過ぎ、もしもその職員が陽性だとしたら休園になりますが、この待っている期間に発熱、咳で休む子どもが増えていて、まさかコロナでは？とハラハラしています。保健所も対応に遅れが生じてしまうのは仕方がないかと思いますが、

1人でも濃厚接触者が出た場合は、検査を速やかにしてしまうようにしてもらいたいです。

やはり、感染拡大を抑えるには検査しかない、つくづく感じました。

▽保育教諭のワクチン接種を促進する

以上